

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 24
Issue Date	2009-10-24
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/8564
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	

講演要旨集

研究・技術計画学会

第24回年次学術大会

2009. 10.24～25 東京

第 24 回 年 次 学 術 大 会

講 演 要 旨 集

2009 年 10 月 24 日（土）～25 日（日）

成城大学 3 号館

東京都世田谷区成城 6-1-20 〒157-8511

研 究 ・ 技 術 計 画 学 会

The Japan Society for Science Policy and Research Management

一般講演要旨集

10月24日(土)

	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
	一般講演 〈ホットイシュー〉 地域活性化と科学技術 ①	一般講演 〈ホットイシュー〉 サービス・イノベーションによる新産業成長①	一般講演 技術経営①	一般講演 〈ホットイシュー〉 社会的価値を創造する システムの構築①	JWSE企画セッション 女性エンジニアの現状 と将来の問題Ⅱ	一般講演 メトリクス	一般講演 科学技術と大学	一般講演 〈ホットイシュー〉 政策形成における科学的 助言のあり方
	座長 佐 脇 政 孝	座長 藤 井 章 博	座長 加 藤 浩	座長 田 辺 孝 二	司会 吉 祥 瑞 枝	座長 出 川 通	座長 石 黒 周	座長 勝 本 雅 和
9:30	1B01 公設試を核とする地 域イノベーション・コ アシステム ○林 聖子(日本立 地センター), 田辺 孝二(東工大)	1C01 利用者視点からの SaaSビジネス・モデル 構築—新たな サービスデザインを 目指して— ○高橋 浩(宮城 大)	1D01 日本の電機企業に おける特許、売上 高、利益の構造関係 の研究 ○藤 祐司(東工 大), 永松陽明(早 大)	1E01 複数企業提携を前 提とした産学連携フ レームワーク ○寛 一彦, 大田与 洋, 尹 諒重(東大)	9:00～10:15 パネル討論 パネリスト ○玄間千映子(アル ティスト人材開発研 究所) ○小宮 泉(科学技 術振興機構) ○椿美智子(電通 大) ○仲俣千由紀(IHI 航空宇宙事業本部 技術開発センター) コメンテーター ○土屋秀雄(PEコン サルティング) ○弘岡正明(テクノ 経済研究所)	1G01 テキストマイニングに よる医療分野の課題 及びその解決のた めの制度体系等に 関する有用知識の 抽出 ○内海和夫(東工 大), 乾 孝司(筑波 大), 橋本泰一(東 工大), 村上浩司 (奈良先端科学技術 大学院大), 石川正 道(東工大)	1H01 研究開発ファンデ ィングシステムのあり 方に対する歴史的 視点 ○佐藤 靖(政策研 究大学院大)	1I01 中央新幹線建設計 画にみる政策形成と 科学的助言のあり方 ○小川暢祐(九州 大)
9:45	1B02 伝統工芸産業との 産学官連携による日 本型地域活性化方 策に関する考察 ○岡本信司(文科 省)	1C02 サービスイノベーショ ンの情報科学リン ケージの研究 ○坂田一郎(東 大), 橋本正洋(特 許庁), 森純一郎, 梶川裕矢(東大), 柴田尚樹(東大ノス ダンフォード大)	1D02 日本の電機企業に おける今次停滞打 破の考察 永松陽明(早大), ○藤 祐司(東工 大)	1E02 テキストマイニングと ネットワーク分析を 用いた大規模文書 群内の効果的知識 抽出—知識構造 マップによる知識構 造の視覚化— ○松井亮佑(ペイカ レント・コンサルティ ング), 妹尾 大(東 工大), 川島 啓(未 来工研)		1G02 共語分析の手法を 用いた学術研究の 科学技術への波及 に関する評価手法 の開発 橋本泰一, 内海和 夫(東工大), 近藤 隆(三菱総研), ○ 石川正道(東工大)	1H02 理工系学生の修士 課程進学時におけ る移動分析 ○加藤真紀(文科 省・科学技術政策 研)	1I02 科学の専門性とス テークホルダーの社 会的関心との相関 —米国の魚介類撰 食をめぐる論文上の 論争を事例として ○上野伸子, 藤垣 裕子(東大)
10:00	1B03 ウェブ情報を用いた 中小企業間連携支 援システム ○森純一郎, 梶川 裕矢, 坂田一郎(東 大)	1C03 ポスト大量消費社会 に向けた超機能主 導経営—ハイブリッ ド経営学と福祉心理 学の融合 ○渡辺千仞(東京成 徳大/シンガポール 国立大)	1D03 技術変化における 知識の役割: デジタ ルカメラ産業の定量 分析 ○長谷川敬洋, 桑 嶋健一(筑波大)	1E03 技術戦略立案のた めのライフスタイル ハザードマップの研 究 ○増田拓也(花 王), 古川柳蔵, 石 田秀輝(東北大)		1G03 特許文献を利用した 研究者逆引きデータ ベースシステムの構 築 ○橋本泰一(東工 大), 乾 孝司(筑波 大), 内海和夫, 石 川正道(東工大)	1H03 研究環境(特に、研 究時間、研究支援) の分析 ○阪 彩香, 桑原輝 隆(文科省・科学技 術政策研)	1I03 第三世代テクノロ ジーアセスメントの 提唱 ○吉澤 剛(東大)

10:15

※ 各会場の講演番号、講演題目及び講演者の項目は各講演要旨へリンクしています。但し、リンクされない項目もあります。

10月24日(土)

	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
10:15	1B04 伝統産業とデザインのダイナミック・インタラクションー八起の事例にみるデザイン主導型製品開発ー ○長谷川光一(文科省・科学技術政策研)	1C04 サービスの価値から見たクラウド・コンピューティング ○城村麻理子(東芝ソリューション), 鈴木 浩(GEエナジー)		1E04 社会的課題の解決に向けたイノベーション・プログラムの設計・マネジメントと知識利用のあり方 ○田原敬一郎, 大竹裕之(未来工研), 吉澤 剛(東大), 平尾孝憲, 川原武裕(科学技術振興機構)	JWSE企画セッション 科学技術人材の養成・確保に関する諸課題 司会 永野 博	1G04 チャンピオンデータ比較ー最新5年(2003～2007)データの追加 ○柳澤和章(日本原子力研究開発機構)	1H04 国内の大学等研究機関におけるアウトリーチ活動の実態 ○小林俊哉(富山大), 緒方三郎(北陸先端科学技術大学院大)	1I04 内外研究者へのインタビュー調査結果からの考察 ○浦島邦子, 野村稔(文科省・科学技術政策研)
10:30	1B05 浜松地域における産業構造の分析と浜松イノベーションマネジメントシステムの構築に向けた取り組み ○梶川裕矢, 森純一郎, 坂田一郎, 松島克守(東大)	1C05 サービスイノベーションによる新産業成長戦略と展開 ○旭岡勝義(社会インフラ研究センター)	1D05 知財カーブアウトによる知財の事業化に関する一考察ー知財開発ファンドの事例からー ○山口泰久(知財開発投資)	1E05 福祉用具開発の変遷と今後の方向性についての一考察 ○大重 隆, 菅 陽二, 齊藤勝二郎, 八木輝明(NEDO)	10:30～11:45 パネル討論 パネリスト ○泉紳一郎(文部科学省科学技術・学術政策局長) ○小口幸成(神奈川工科大学名誉教授[前学長], 学校法人鷗友学園理事長) ○中原恒雄(日本工学アカデミー会長)	1G05 俯瞰解析によるM&Aシナジー効果の計測 ○中村達生(創知)	1H05 科学研究費の採択状況から見たCOEプログラムにおける教育研究拠点形成の分析 柴山盛生(国立情報学研), ○歌代 豊(明治大), 木戸冬子(東大)	1I05 電気電子・情報通信分野の研究における日本の各大学の動向 ○白川展之, 野村稔, 奥和田久美(文科省・科学技術政策研)
10:45	1B06 組織間連携による地域産業の省エネルギー推進 ○久保元伸, 松浦良行, グェン・フー・フック(山口大)	1C06 サービスイノベーションにおける特許俯瞰 ○佐々木一, 坂田一郎, 梶川裕矢(東大), 柴田尚樹(東大ノースタンフォード大)	1D06 企業発ベンチャーによる新事業創出の有用性に関する考察 ○金山恒二(NEDO), 田村泰一(早大)	1E06 機械システム分野における産学官連携の役割分析 ○佐藤允昭, 和佐田健二, 金山恒二(NEDO)	コメンテーター ○今井兼一郎(IHI元専務取締役)	1G06 日英の大学の研究活動の定量的比較分析 ○阪 彩香, 桑原輝隆(文科省・科学技術政策研)	1H06 エコ・イノベーションへ向けた科学技術人材の育成 ○八代英美(芝浦工大ノIMSコンサルティング)	1I06 米国「科学政策の科学」構築へ向けた動向と日本の科学技術・イノベーション政策への示唆 ○岡村麻子(科学技術振興機構), 黒田昌裕(東北公益文科大), 福田佳也乃, 治部眞里, 赤池伸一(科学技術振興機構)

11:00

※ 各会場の講演番号、講演題目及び講演者の項目は各講演要旨へリンクしています。但し、リンクされない項目もあります。

10月24日(土)

	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
11:00	1B07 討論	1C07 A Comparison of Mobile Financial Services in Japan and Korea ○Seunghye HONG, Kumiko MIYAZAKI (Tokyo Institute of Technology)	1D07 積極的な成果の社 会還元を促すため の一方策—新聞報 道における産総研 研究成果のメディア 露出度調査— ○山本哲也, 中村 治(産総研)	1E07 産学連携型ナショナ ルプロジェクトの立 案手法に関する一 考察—過去の教訓 から得られたマネジ メントのポイントと実 例による検証— ○和佐田健二, 國 谷昌浩(NEDO)	パネル討論続き	1G07 学術論文の学際性 の測定と評価 ○梶川裕矢, 森純 一郎(東大)	1H07 国内大学の臨床試 験に係る利益相反 マネジメントの現状 ○早乙女周子, 吉 田憲司, 寺西 豊 (京大)	1I07 討論
11:15		1C08 討論	1D08 民間企業の研究開 発動向に関する実 態調査の2次分析— 研究産業協会「平成 20年度民間企業の 研究開発動向に関 する実態調査」— ○尹 諒重, 大田与 洋(東大), 松井 功 (研究産業協会)	1E08 討論		1G08 製造業の競争力を 強化する「生産技術 経営」—実務マネジ メント力の評価— ○清野武寿(東 芝), 京増信夫(セイ コーインスツル), 野 村重夫(沖電気)	1H08 日本における科学コ ミュニケーション概念 の変遷 ○齋藤芳子, 戸田 山和久(名古屋大)	
11:30			1D09 Discerning the Research Paths on Disruptive Technologies: A Bibliometric Approach ○Alfonso AVILA- ROBINSON, Kumiko MIYAZAKI (Tokyo Institute of Technology)					

11:45

10月24日(土)12:00～12:30

A会場(B1F 003教室)

特別講演

泉 紳一郎 (文部科学省科学技術・学術政策局長)
「科学技術・イノベーション政策の現状と課題」

10月24日(土)

※ 各会場の講演番号、講演題目及び講演者の項目は各講演要旨へリンクしています。但し、リンクされない項目もあります。

13:30

13:45

14:00

14:15

B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
一般講演 地域科学技術研究	一般講演 〈ホット 이슈〉 サービス・イノベーションによる新産業成長②	一般講演 〈ホット 이슈〉 MOT視点からの国際競争力向上の視座①	一般講演 〈ホット 이슈〉 社会的価値を創造するシステムの構築②	一般講演 ナショナル・イノベーション・システム	一般講演 人材問題①	一般講演 公的資金配分機関のマネジメント	一般講演 知的財産権①
座長 林 聖子	座長 渡辺 千 仍	座長 坂 田 一 郎	座長 田 原 敬一郎	座長 藤 祐 司	座長 田 路 則 子	座長 小 林 俊 哉	座長 早乙女 周 子
1B10 第4期科学技術基本計画へ向けた地域科学技術政策の課題と展望―地域における国立大学法人の機能強化に関する考察― ○岡本信司(文科省)	1C10 ロボット／ロボット技術導入によるサービスイノベーション事業創出アプローチ:事例と類型とキープレイヤー ○石黒 周(MOTソリューション)	1D10 アジア諸国等によるベンチャー企業米国市場展開支援の比較分析 ○清水喬雄;荏原 昌, 前田辰郎(日本貿易振興機構)	1E10 知識から知恵を創り出す方法 社会的価値を創造するシステムを構築する ○江崎通彦(DTCNインタナショナル)	1F10 オランダにおける知識からイノベーションへの転換戦略と日本へのインプリケーション ○チャップマン純子, 永野 博(科学技術振興機構)	1G10 イノベーション人材の評価・育成システム(1)―日本企業のパラダイムシフト対応への課題― ○出川 通(テクノ・インテグレーション), 田辺孝二(東工大)	1H10 公的資金による研究開発における信託の活用の可能性―民のルールによる公費負担研究開発― ○茶山秀一(文科省・科学技術政策研)	1I10 商標権とヘルスクレームの分析に基づく特定保健用食品におけるマーケティング戦略 ○鈴木伸育, 長平 彰夫(東北大)
1B11 関東甲信越広域経済圏における大規模地域クラスターの分析 ○森純一郎, 梶川 裕矢, 坂田一郎(東大)	1C11 サービスイノベーション促進策としての工学的アプローチの限界 ○幡鎌 博(文教大)	1D11 オンリーワン企業の経営戦略と創造的イノベーションの分析 ○鈴木康之(科学技術と経済の会／立命館大／産業技術大学院大), 佐久間啓, 日高妙子, 植松 秀雄, 山崎 順, 小野昌之(科学技術と経済の会)	1E11 研究者と実務家との知識交流:理論と実践からの教訓 ○吉澤 剛(東大), 田原敬一郎(未来工研)	1F11 韓国におけるポスト・キャッチアップ期の科学技術政策と日本へのインプリケーション ○岡山純子, 永野 博(科学技術振興機構)	1G11 イノベーション人材の評価・育成システム(2)―国内外の企業におけるマネジメント体制の事例― ○出川 通(テクノ・インテグレーション), 田辺孝二(東工大)	1H11 政策金融による暗黙の政府保証に関する一考察 ○亀谷祥治(日大)	1I11 パテントロールの定義、問題の所在とその対策の検討 ○山崎亮平, 加藤 浩(日大)
1B12 都道府県におけるTFPと科学技術の関係分析 ○三橋浩志(文科省・科学技術政策研)	1C12 システム運用に係わるサービスマネジメント ○本田祐吉(エヌアイシー・ネットシステム)	1D12 企業、研究機関等における知的財産担当者数と標準化担当者数の動向について ○田村 傑(早大／経産省)	1E12 共同研究ではなく共同事業としての新しい産学連携スキーム ○太田与洋(東大／NEDO), 鎌田 実, 秋山弘子, 寛 一彦(東大)	1F12 米国における科学技術・イノベーション政策の分析および日本への示唆 ○高杉秀隆, 永野 博(科学技術振興機構)	1G12 イノベーション人材の評価・育成システム(3)―海外の大学・公的機関における事例― ○田辺孝二(東工大), 出川 通(テクノ・インテグレーション)	1H12 国家プロジェクトにおける垂直連携効果の検証 ○加藤知彦, 國谷 昌浩(NEDO)	1I12 バイオ医薬品に関する国際的な特許分析 ○加藤 浩(日大)

※ 各会場の講演番号、講演題目及び講演者の項目は各講演要旨へリンクしています。但し、リンクされない項目もあります。

10月24日(土)

	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
14:15	1B13 地域イノベーション・システムのダイナミクス:地域企業の事例分析による概念考察 ○平田 実(九州大)	1C13 内閣府経済社会総合研究所の取り組み:「サービス・イノベーション政策に関する国際共同研究」 ○西山裕子, 川原田信市(内閣府・経済社会総合研)	1D13 業種別海外生産比と売上高研究開発費比率の相関 ○若生彦治(国際印刷大)	1E13 未来価値を創造する戦略策定とシステムの構築 ○旭岡勝義(社会インフラ研究センター)	1F13 ドイツにおける気候変動対策関連科学技術政策の動向と日本へのインプリケーション ○高野良太郎, 永野 博(科学技術振興機構)	1G13 イノベーション人材の評価・育成システム(4)ーパラダイムシフトに対応するマネジメント革新ー ○田辺孝二(東工大), 出川 通(テクノ・インテグレーション)	1H13 NEDO産業技術研究助成事業(若手研究 Grant)の社会的インパクト評価指標モデルの検討 ○千田和也, 伊藤好直(NEDO), 中村友亮(テクノアソシエーツ)	1I13 生物多様性条約に基づく利益配分と特許法 ○加藤 浩(日大)
14:30	1B14 Jリーグのファンコミュニティ形成に関するイノベーションの分析 ○小島祥久, 勝本雅和(京都工芸繊維大)	1C14 取り下げ	1D14 ナショナルプロジェクトのPDCAサイクルの活用及び事業化の具体例ーNEDO衛星関連プロジェクトを事例としてー ○大重 隆, 古谷章, 北村 斉, 岡田桃子(NEDO)	1E14 社会的価値変化に対応する生活者ニーズドリブン型研究開発の促進課題 ○刀川 眞(文科学省・科学技術政策研／室蘭工大)	1F14 フランスにおけるステークホルダー参加型科学技術・イノベーション政策の決定プロセスと日本へのインプリケーション ○津田博司, 永野博(科学技術振興機構)	1G14 日中コンテンツビジネス・プロデューサーの要件に関する実証研究 ○池島政広, カク冠冠(亜細亜大)	1H14 NEDO研究開発マネジメントガイドラインの取組と課題について ○齋藤輝明, 奥谷英司(NEDO)	1I14 取り下げ
14:45	1B15 地域産業クラスターの競争優位の形成と公的研究機関ー鹿児島県の焼酎産地の事例ー ○佐脇政孝(産総研)	1C15 オープンビジネスモデル時代のサービスバリュー戦略 ○大西 徹(ジェムコ日本経営)	1D15 討論	1E15 ニーズから技術シーズへのアプローチ方法に関する一提案ー“生活の質”の構造化に関する検討を例としてー ○前田知子, 渡邊康正, 有本建男(科学技術振興機構)	1F15 国家レベルの太陽電池技術革新を促進する学術研究構造の分析 ○友澤孝規, 元橋一之(東大)	1G15 伝統工芸産業を対象としたMOT教育の試行 ○緒方三郎(北陸先端科学技術大学院大)	1H15 資金配分機関のプロジェクト企画・立案に関する一考察 ○内山佳親(NEDO)	1I15 知的財産の協働的マネジメントにおける留意点 ○隅藏康一(政策研究大学院大)

15:00

※ 各会場の講演番号、講演題目及び講演者の項目は各講演要旨へリンクしています。但し、リンクされない項目もあります。

10月24日(土)

	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
15:00	1B16 特許データを用いた 知識生産の集積に 関する分析 勝本雅和, ○鈴木 憲之(京都工芸繊維 大)	1C16 サービスサイエンス からみた医療の概念 形成とシステムモデ ルの提案 ○香月祥太郎(立命 館大), 佐藤信紘 (順天堂大)	討論続き	1E16 社会的課題から誘 発される新興・融合 科学技術の発展過 程と推進方策 ○渡邊康正, 前田 知子, 赤池伸一, 治 部眞里, 福田佳也 乃, 有本建男(科学 技術振興機構)	1F16 Mobile Telephony Innovation System: The Case of Indonesian Regulatory Perspective ○Muhammad SURYANEGARA, Kumiko MIYAZAKI (Tokyo Institute of Technology)	1G16 国立高等専門学校 制度における第二 次中期計画につい てー中央教育審議 会の答申を受けて ー ○渡部順一(東北工 大)	1H16 NEDOが実施する省 エネルギー設備導 入支援事業におけ る導入実績に関する 分析 ○藤田睦美, 広瀬 直人, 山田宏之 (NEDO)	
15:15		1C17 討論		1E17 討論			1H17 提案公募型事業に おける、制度と実施 テーマのマネジメン トについて ○遠藤勇徳, 山田 宏之(NEDO)	
15:30							1H18 省エネルギー技術 におけるテーマ公募 型事業を対象とした 研究実施体制に関 する分析 ○中濱良美, 山田 宏之(NEDO)	
15:45								

10月24日(土)16:00～17:30 A会場(B1F 003教室)

シンポジウム

「Innovation for a Greener Society ―イノベーションを通じた持続可能な社会の実現を目指して」

パネリスト

- 姉川 尚史 (東京電力株式会社技術開発研究所)
- 定光 裕樹 (経済産業省資源エネルギー庁総合政策課エネルギー戦略推進室)
- 城山 英明 (東京大学大学院法学政治学研究科)
- 鎗目 雅 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)

司会

- 伊地知 寛博 (成城大学社会イノベーション学部)

10月25日(日)

※ 各会場の講演番号、講演題目及び講演者の項目は各講演要旨へリンクしています。但し、リンクされない項目もあります。

9:00

9:15

9:30

9:45

B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
一般講演 〈ホット 이슈〉 地域活性化と科学技術 ②	一般講演 〈ホット 이슈〉 サービス・イノベーションによる新産業成長③	一般講演 〈ホット 이슈〉 MOT視点からの国際 競争力向上の視座②	一般講演 分野別のR&Dマネジメ ント①	一般講演 ベンチャー経営と政策	一般講演 人材問題②	一般講演 国際競争力・産業競争 力①	一般講演 産官学連携①
座長 西村 由希子	座長 江藤 学	座長 香月 祥太郎	座長 福川 信也	座長 伊藤 裕子	座長 下田 隆二	座長 中村 吉明	座長 西尾 好司
2B01 地域活性化を担う、 人材育成を基軸とし た産学官連携のしく み ○西川洋行(大分 大)		2D01 米国オバマ政権の 技術戦略と日本の 方向性 ○山本尚利(早大)	2E01 技術革新新製品の 開発前段階におけ る創造的マネジメ ント ○櫻井敬三(日大)	2F01 ハイテク・スタート アップスの創出と成 長—米国シリコンバ レーの事例 ○田路則子(法政 大)	2G01 大学教員の流動性 究明に向けた統計 学的アプローチ ○細坪護準(文科 省・科学技術政策 研)	2H01 日本の大学における 国際的な研究交流 の状況と論文生産の 関係に関する考察 ○蛭原弘子, 桑原 輝隆(文科省・科学 技術政策研)	2I01 基礎研究に基づく企 業のイノベーション の決定要因 ○齋藤裕美(政策研 究大学院大)
2B02 産業のクラスターと 地域イノベーション プラン ○佐脇政孝(産総 研)	2C02 サービス実現型ハー ドウェア開発—ファ ブレス電気自動車 メーカーの事例研究か らの示唆— ○難波正憲(立命館 アジア太平洋大)	2D02 3つの「オープン戦 略」—技術開発協 業、製品技術公開、 市場形成分業— ○妹尾堅一郎(東 大)	2E02 リサーチフロントの形 成と個々の研究者の 研究パフォーマンス の関係 ○七丈直弘(東大)	2F02 ハイテク・スタート アップスの創出と成 長—英・仏・独比較 — ○露木恵美子(明星 大)	2G02 研究組織における 人材の多様性・流動 性と優秀な人材獲得 に向けた取組状況 —「科学技術人材に 関する調査」より(1) — ○齋藤経史, 中務 貴之(文科省・科学 技術政策研)	2H02 新規事業化を目指 した国際的R&D活動 に関する分析 ○安田英土(江戸川 大)	2I02 企業が事業活用す る基礎研究の分野 に関する実証分析 ○齋藤裕美, 隅藏 康一(政策研究大学 院大)
2B03 欧州等における地 域クラスターの国際 展開施策の動向に ついて ○清水喬雄	2C03 サービスイノベーシ ョンに向けた価値共 創プロセスに関する 考察 ○白肌邦生, 小坂 満隆(北陸先端科学 技術大学院大)	2D03 単純・単層から複 雑・複層へ—“準完 成品”概念によるビ ジネスモデル進化の 探索— ○妹尾堅一郎(東 大)	2E03 ナショナルプロジェ クトにおけるステー ジゲート法適用に関 する考察 ○吉村香織, 松下 智子, 金山恒二, 月 舘 実(NEDO)	2F03 ハイテク・スタート アップスの創出と成 長—中国科学院発 ベンチャーの事例 ○新藤晴臣(明星 大)	2G03 科学技術人材の流 動状況とその効果の 関係—「科学技術人 材に関する調査」よ り(2)— ○中務貴之, 齋藤 経史(文科省・科学 技術政策研)	2H03 製薬企業における コーポレート・ブラン ドのマネジメント— MRの活動に注目し た分析— ○篠崎香織(東京富 士大)	2I03 半導体商社をイネー ブラーとした連携モ デルの考察 ○永井明彦, 田辺 孝二(東工大)

10月25日(日)

9:45

10:00

10:15

10:30

B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
2B04 地域活性化を目指した長崎版科学技術振興の実例と考察 ○中村 修(長崎県科学技術振興局), 岩井定彦(長崎県科学技術振興局/富士フイルム), 西村一宏(長崎県科学技術振興局)	2C04 サービス価値創造のための3軸モデルとサービス事例による検証(Ⅰ)ーハイレベル宿泊サービスの価値推移に関する調査・分析ー ○中村孝太郎, 井川康夫(北陸先端科学技術大学院大)	2D04 暗黙知ネットワークとグローバルな価値創造 ○桑原 裕(GVIN/新経営研究会/オーストリアマイクロシステムズ)		2F04 ハイテク・スタートアップスの創出と成長ー台湾・半導体ベンチャーの事例 ○鹿住倫世(高千穂大)	2G04 近年の博士課程修了者の進路概況ー「我が国の博士課程修了者の進路動向調査」よりー ○三須敏幸, 巖岩晶(文科省・科学技術政策研)	2H04 貿易統計から見た韓国金型産業の躍進ー難しい金型での国際競争力向上一 ○馬場敏幸(法政大)	2I04 中小企業の産学連携による人材育成と新製品開発 ○名取 隆(立命館大)
2B05 ソーシャル・キャピタルと地域科学技術イノベーション ○川島浩誉(早大), 川島 啓(未来工研), 山内直人(大阪大)	2C05 サービス価値創造のための3軸モデルとサービス事例による検証(Ⅱ)ーネット利用情報サービスの価値推移に関する調査・分析ー ○中村孝太郎(北陸先端科学技術大学院大), 今堀崇弘(日刊工業新聞社), 井川康夫(北陸先端科学技術大学院大)	2D05 イノベーションを加速するオン/オフのバランス ○桑原 裕(GVIN/新経営研究会/オーストリアマイクロシステムズ)	2E05 特許分類コードを用いた技術融合度の推移に関する定量的研究 ○鈴木勝博(早大)	2F05 中国バイオベンチャー革新のための事業評価モデルの構築についてーオブションゲームの視点からー ○丁 穎, 藤原孝男(豊橋技術科学大)	2G05 博士課程留学生の研究分野と進路の特徴ー「我が国の博士課程修了者の進路動向調査」よりー ○巖岩 晶, 三須敏幸(文科省・科学技術政策研)	2H05 情報技術と製造技術の共進的内生進化過程の日中比較分析 ○藤 祐司(東工大)	2I05 大学における特許出願と公表のマネジメント ○早乙女周子(京大), 田中秀穂(芝浦工大)
2B06 討論	2C06 サービス価値共創と日本の伝統的な「主客一体」ー「おもてなし」文化における主客の関係とはー ○五嶋正風(リクルート・ワークス研究所), 中村孝太郎(北陸先端科学技術大学院大)	2D06 討論	2E06 特許情報を活用した政府研究開発投資の効果の把握方法に関する研究 ○幸本和明, 吉田准一(NEDO), 田辺孝二(東工大)	2F06 不確実性下のバイオベンチャーの研究開発継続について ○藤原孝男(豊橋技術科学大)	2G06 少子高齢化社会におけるシニア研究者・技術者人材の活動場づくりー知識市場における成功要因ー ○仲野久利(北陸先端科学技術大学院大), 小林俊哉(富山大)	2H06 伝統工芸としての金箔業界の変遷ー金沢箔における断切技術の事例ー ○加藤 明(北陸先端科学技術大学院大)	2I06 大学等発ベンチャーの現状と課題 ○小倉 都(文科省・科学技術政策研)

※ 各会場の講演番号、講演題目及び講演者の項目は各講演要旨へリンクしています。但し、リンクされない項目もあります。

10月25日(日)

	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
10:30	討論続き	2C07 討論	討論続き	2E07 非連続イノベーションのマネジメントの研究—アントレプレナーシップによる機会形成と組織の役割— ○石井正道, 馬場靖憲(東大)	2F07 大学発ベンチャー育成・支援の要諦 ○谷口邦彦(文科省)	2G07 WEPAN(米国)—Women in Engineering Programs & Advocates Network— ○吉祥瑞枝(JWSE)	2H07 漆器業界の伝統と革新—山中漆器産地の事例を中心として— ○加藤 明(北陸先端科学技術大学院大)	2I07 国立大学法人化と知財本部設置の共同研究創出に対する影響 中山保夫(文科省・科学技術政策研), ○細野光章(文科省・科学技術政策研／東工大)
10:45					2F08 The Initial Fluid Stage of University Spin-offs —A Case from Kyushu Institute of Technology— ○Yanping PAN (Kyushu University)	2G08 キュリー夫人の理科教室Ⅴ Lessons of Marie Curie — Science Show Program and DAISY— ○吉祥瑞枝(サイエンススタジオ・マリー／東邦大)		2I08 人工心臓の開発における医工連携の日米比較 ○村松慎吾(東大)

11:00

10月25日(日)11:15～11:30 A会場(B1F 003教室)

総 会

10月25日(日)11:30～12:00 A会場(B1F 003教室)

論文賞・学会賞 表彰式, 表彰者講演

10月25日(日)12:00～12:30 A会場(B1F 003教室)

会長講演

武 田 康 嗣 (本学会会長, 日立工機株式会社名誉相談役)
「激動の時代における研究・技術計画学会の躍進を願って」

10月25日(日)

13:30

13:45

14:00

14:15

B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
一般講演 戦略形成①	一般講演 評価①	一般講演 〈ホット 이슈〉 MOT視点からの国際 競争力向上の視座③	一般講演 分野別のR&Dマネジ メント②	一般講演 科学技術政策と政策論 ①	一般講演 科学技術と社会・倫理 問題/科学社会学	一般講演 国際競争力・産業競争 力②	一般講演 知的財産権②
座長 篠崎 香織	座長 小林 直人	座長 名取 隆	座長 七 丈 直 弘	座長 熊 田 憲	座長 佐 藤 靖	座長 馬 場 敏 幸	座長 妹 尾 堅 一 郎
2B09 ブルー・オーシャン 戦略®と独占 ○安部義彦(東京芸 大/金沢工大)	2C09 JSTと海外研究資金 配分機関の研究成 果の比較 ○正木法雄, 近藤 績, 星 潤一, 島田 昌, 鴨野則昭(科学 技術振興機構)	2D09 戦略性を欠如した標 準化活動の失敗 ○山田 肇(東洋 大)	2E09 デジタル家電プラッ トフォームの視点か ら見た日米LSIメー カーの違い ○島田 源, 宮崎久 美子(東工大)	2F09 第三期科学技術基 本計画の戦略重点 科学技術に対する 公的資金投入の効 果 ○伊藤裕子(文科 省・科学技術政策 研)	2G09 企業のセキュリティ 対策における問題 点—行動経済学か ら見たセキュリティ意 識の実態分析— ○金 楨 蘭(早大)	2H09 低炭素社会づくりに 向けたグローバル・ イノベーション・エコ システム ○福田佳也乃, 治 部 眞里, 有本建男 (科学技術振興機 構)	2I09 イノベーションのダイ ナミズムと知的財産 権の消長 ○弘岡正明, 山田 保治(京都工芸繊維 大)
2B10 経済危機を乗り越え る企業戦略の特色と その展開 ○旭岡勝義(社会イ ンフラ研究センター)	2C10 フォローアップ評価 の設計と運営: CRESTフォローアッ プ評価のケーススタ ディ ○吉田秀紀, 中川 正広, 佐々 正(科学 技術振興機構)	2D10 技術移転プロセスの 変遷とオープンマネ ジメントモデルの研 究 ○金間大介(文科 省・科学技術政策 研)	2E10 技術転換への適応 —デジタル液晶テレ ビ開発の事例分析— ○関戸佳彦, 桑嶋 健一(筑波大)	2F10 大学研究に対する 国の支援の科学技 術基本計画による変 化と課題 ○下田隆二(東工 大)	2G10 地球温暖化防止対 策における「セクト ラル・アプローチ」の受 容過程 ○本多清之, 井川 康夫(北陸先端科学 技術大学院大)	2H10 中国製造中小企業 の知的資産マネジメ ント:金型産業での 可能性と課題 ○格 根, 藤原孝男 (豊橋技術科学大)	2I10 組織的な知識創造 プロセスと技術軌道 の研究 ○小出 実(オプトク リエーション)
2B11 技術開発を促進す る「特許編集戦略」 の可能性について ○辻洋一郎(桃山学 院大)	2C11 サイエンスリンケー ジによるJST事業成 果分析(その1) ○治部眞里, 川崎 美芽, 國谷 実(科学 技術振興機構), 鈴木 潤, 後藤 晃 (政策研究大学院 大)	2D11 市場コントロール型 イノベーションによる 国際競争強化と国 際リーダー人材の育成 ○難波正憲(立命館 アジア太平洋大)	2E11 冷蔵庫の環境イノ ベーションの日米比 較 ○伊藤 究, 古川柳 蔵, 佐々広晃, 石田 秀輝(東北大)	2F11 高等教育部門の研 究者数と研究開発 費の国際比較性につ いての考察 ○伊神正貫, 神田 由美子, 桑原輝隆 (文科省・科学技術 政策研)	2G11 インターネットを利用 した科学技術に関 する意識調査の試 み—訪問面接方式 による調査との比較 を中心にして— ○栗山喬行(文科 省・科学技術政策 研)	2H11 レアメタル事業開発 へのリアル・オプショ ン分析の応用 ○高 娃, 藤原孝男 (豊橋技術科学大)	2I11 格成分数により定量 化した特許発明の 技術的範囲におけ る技術分野間比較 ○安彦 元(ミノル国 際特許事務所)

10月25日(日)

14:15

14:30

14:45

15:00

B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
2B12 オープンイノベーションの成立条件に関する一考察 ○永田晃也(文科省・科学技術政策研)	2C12 サイエンスリンケージによるJST事業成果分析(その2) ○治部眞里, 小林義英, 落合 圭, 橋本定幸, 塩尻栄美子, 山崎雅和, 川崎美芽, 坂内 悟, 國谷 実(科学技術振興機構), 鈴木 潤, 後藤 晃(政策研究大学院大)	2D12 IEEEにおいて特徴的な推移を示す国々の分析 ○野村 稔, 白川展之, 奥和田久美(文科省・科学技術政策研)	2E12 プロジェクトの連続性を考慮した半導体分野プロジェクト群の評価手法に関する一考察 ○工藤祥裕, 有馬宏和, 佐藤義竜(NEDO)	2F12 高等教育部門の論文生産性の国際比較についての考察 ○伊神正貫, 神田由美子, 桑原輝隆(文科省・科学技術政策研)	2G12 ローカルな科学のグローバルな奮闘: 農芸化学のユニークネスに関する一考察 ○上野 彰(文科省・科学技術政策研)	2H12 取り下げ	2I12 海賊版ゲームソフトの普及がゲーム産業に与える影響の分析 ○福川信也(東北大)
2B13 社会型イノベーションのコンセプトモデル設計方法論(その1)―IST(イノベーション支援技術)の応用展開― ○阿部仁志(科学技術と経済の会), 伊原木正裕(横河電機), 光岡正秀(ソニー), 永田淳次(OKI), Gaston Trauffler(NRW Japan)	2C13 知的クラスター創成事業における評価プラットフォーム構築 ○大津留榮佐久(福岡県産業・科学技術振興財団)	2D13 日本のハイブリッド技術経営と政府研究開発投資の役割 ○福田佳也乃(科学技術振興機構), 渡辺千仞(東京成徳大)	2E13 太陽光発電ロードマップ(PV2030+)を踏まえた今後の戦略的技術開発の展開 ○大庭宏介, 山本将道, 舟橋隆之, 坂秀憲(NEDO)	2F13 連合王国における科学技術・イノベーション政策の最近の展開: 比較対照を通じた日本への示唆 ○伊地知寛博(成城大)	2G13 日本における科学の公衆理解に関する追跡調査分析―IRTによる得点比較を中心にして― ○松浦拓也(文科省・科学技術政策研)	2H13 我が国の水ビジネスの国際競争力 ○中村吉明(NEDO)	2I13 デジタルネット時代における著作権法制度の在り方についての一考察 ○安田和史(東京理科大)
	2C14 取り下げ	2D14 Openization, Standardization and Diversification in the Case of Robotics Software Sector in Japan ○Zhongquan XIE, Kumiko MIYAZAKI (Tokyo Institute of Technology)	2E14 NEDO燃料電池・水素技術開発における研究開発マネジメントの考察 ○菅原早奈子, 細井 敬, 矢部貴大(NEDO)	2F14 米国の政権移行期における科学政策の変容―基礎研究政策を中心に― ○遠藤 悟(東工大)	2G14 インターネット開発史における技術パラダイムの変遷と普及に関する考察 ○石松宏和, 杉原太郎, 井川康夫(北陸先端科学技術大学院大)	2H14 A Comparative Analysis of ICT Utilization and Information Service Innovation based on Institutional Systems between Japan and China ○趙 偉琳(早大)	2I14 日本版フェアユース規定導入における制度設計の現状と課題 ○清水利明(東京理科大)

10月25日(日)

※ 各会場の講演番号、講演題目及び講演者の項目は各講演要旨へリンクしています。但し、リンクされない項目もあります。

	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
15:00	一般講演 戦略形成② 座長 永田晃也	一般講演 評価② 座長 谷口邦彦	2D15 討論	一般講演 研究開発システムとモデル 座長 藤原孝男	一般講演 科学技術政策と政策論② 座長 細野光章	一般講演 科学技術のグローバル ゼーション/標準化 座長 山本尚利	2H15 Game Theoretical Analysis on High- tech Clustering in Information Age: Dilemma between open innovation and clustering in software industry of China ○Yuhua HU, Takao FUJIWARA (Toyohashi University of Technology)	一般講演 産官学連携② 座長 齋藤裕美
	2B15 技術ロードマップを 活用したフロントロー ディング事例 ○野元伸一郎(日本 能率協会コンサル ティング/北陸先端 科学技術大学院 大), 梅本勝博, 近 藤修司(北陸先端科 学技術大学院大)	2C15 研究戦略形成とそれ に基いた構成的研 究評価モデル ○小林直人(早 大), 中村 修(長崎 県), 大井健太(産 総研)		2E15 知的生産を行う集団 のネットワーク構造 分析 ○井上寛康(大阪産 業大)	2F15 日本における希少 性疾病分野研究と 関連施策の関係に ついて ○西村由希子(東 大)	2G15 パターン認識分野に おける研究者流動 性の定量分析 ○古川貴雄, 白川 展之, 奥和田久美 (文科省・科学技術 政策研)		2I15 今後の日本の産学 間の研究協力の発 展に向けた一考察 —企業のオープン・ イノベーションと産学 連携— ○西尾好司(富士通 総研)
15:15	2B16 事業化を阻害する 「商流の不連続点」 ○五十嵐洋一郎, 岡田 誠(富士通研 究所)	2C16 産総研研究ユニット 評価における評価 視点の変更に伴う評 価委員の意識の変 化 ○山本哲也, 岡 修 一(産総研)	一般講演 技術経営② 座長 宮崎久美子	2E16 技術融合によるマル チスパイラルイノ ベーションモデル ○香月祥太郎, 山 木真一(立命館大)	2F16 宇宙分野における 戦略策定システムの 変遷に関する一考 察 ○熊田 憲(東北 大)	2G16 科学技術・学術分野 での国際協力の現 状とその体系化の試 み—科学技術外交 強化の文脈の中で — ○赤池伸一(科学技 術振興機構/日本 学会会議事務局/ 東北大)		2I16 漆器産地の漆植栽 事業に関する一考 察 ○小林一也(北陸先 端科学技術大学院 大)
15:30	2B17 中国進出日系企業 の戦略的提携に関 する考察 ○唐 恵秋(亜細亜 大)	2C17 産業技術総合研究 所におけるベストプ ラクティス事例:糖鎖 関連バイオマーカー の開発 ○玉野上佳明, 岡 田知子, 岡 修一, 須田洋幸, 大井健 太(産総研)	2D17 新規事業開発プロ ジェクトの阻害要因 の体系化と推進へ 向けたコンピタンス 形成に関する考察 ○加藤謙介(東工大 /エフェクテック戦 略研究所), 宮崎久 美子(東工大)	2E17 研究開発プロジェクト の知識継承:分析 事例データベースと その活用 ○内平直志, 伊藤 春彦, 中山康子, 稲 葉道彦(東芝)	2F17 化学物質基本法制 定にむけての知的 財産およびノウハウ の取り扱いに関する 一考察 ○塩谷麻美(東京理 科大)	2G17 デジタルカメラとDV Dの標準化ビジネス モデル—日本企業 の勝ちパターン構築 に向けたビジネスモ デルの設計— ○小川紘一(東大)		2I17 「先端融合領域イノ ベーション創出拠点 の形成」に関する考 察—電子・機械系を 中心とする— ○姜 娟(東北大)

15:45

10月25日(日)

15:45

B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
2B18 製薬企業の合併戦略と課題について ○新井孝一(田辺三菱製薬)	2C18 産総研地域センターにおける活動評価結果の反映—ベストプラクティスの展開例について— ○加茂真理子, 間野智子, 山本哲也, 高橋保盛, 徳田澄男, 小野瀬克信, 安田 進, 中村 治, 中村 修, 須田洋幸(産総研)	2D18 技術経営戦略としての技術スピルオーバーの実証研究 ○中川正広(科学技術振興機構), 渡辺千似(東京成徳大)	2E18 シャープ技報の分析調査(1)—シャープ技報から抽出されたイノベーションキーパーソンとそのアクティビティ— ○櫻井良樹, 藤村修三(東工大)	2F18 日本における科学技術情報政策の基本方針—その減衰の原因に関する一考察 ○前田知子(政策研究大学院大)	2G18 液晶パネル技術開発動向に見るイノベーションと標準化の相互関係 ○江藤 学(一橋大)		2I18 中国の産学官連携に関する新しい動き ○姜 娟(東北大)
2B19 A Research on Green Strategy in Automotive Industry ○Jie HAO, Takao FUJIWARA (Toyohashi University of Technology)	2C19 公的資金による研究開発プロジェクトにおける効果を予測するための指標に関する検討 ○吉田准一, 福井和生, 北川 勉(NEDO)	2D19 社内SNSを用いた変化の兆しの収集活動 ○岡田 誠, 阿久津智(富士通研究所), 高内 章(SRIコンサルティング ビジネスインテリジェンス)	2E19 シャープ技報の分析調査(2)—シャープ技報から解明された緊急プロジェクトの成果— ○櫻井良樹, 藤村修三(東工大)				2I19 「つくばイノベーション研究」の展開—つくば地域におけるイノベーションの潮流— ○松岡東香(筑波学院大), 石田 賢(日本サムスン), 久保田時治(常陽産業研究所), 氷飽楊四郎(筑波大), 山崎宏之(産総研), 木下知己(筑波学院大)
	2C20 公的資金による研究開発の追跡調査結果に関する一考察 ○福井和生, 吉田准一, 北川 勉(NEDO)						2I20 若手研究者の基礎研究成果を効果的に産業応用へ結びつけるための広報支援手法について ○千田和也, 松崎肇(NEDO), 若月真(テクノアソシエーツ)

16:30

第 24 回年次学術大会実行委員会

委員長	篠原 光伸	成城大学社会イノベーション学部
委 員	伊地知寛博	成城大学社会イノベーション学部
	加藤 敦宣	成城大学社会イノベーション学部

協賛: IEEE Technology Management Council Japan Chapter

第 24 回年次学術大会 講演要旨集 CD-ROM

8,000 円

2009 年 10 月 24 日 発行

編 集 研究・技術計画学会
第 24 回年次学術大会実行委員会
発 行 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-15-4
赤坂第一ビル 203 号
財団法人未来工学研究所分室 気付
研究・技術計画学会 武田 康嗣
TEL/FAX: 03-3586-5302
郵便振替口座 00160-4-70197
銀行振込口座 三井住友銀行渋谷駅前支店
普通 0206284
CD 制作 (株) ニッポンパブリシティ

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、著作権および出版権侵害となることがありますので
ご注意ください。